



マスコットキャラクター  
「たねっこ」

# 種まき通信



第43号 編集・発行：田根地区・地域づくり協議会  
2022.12 〒526-0273 長浜市高畑町316-1 TEL74-1450

## 情報通信技術（ICT）が

## 地方を変える！！

新型コロナウイルス禍が続く中、情報通信技術いわゆるICTが進化しています。

私たちのような地方の小さな団体でも、インターネット上のビデオ通話を可能にするZoom（ズーム）によるオンライン会議が珍しくありません。

特に、慶應大学や東京大学、専修大学などの学生さんと協議する場合、なくてはならないものになってきています。

「こんな地方の団体でも」ではなく、「こんな地方だからこそ」ICTが必要なのもかもしれません。

Zoomの活用によって、都会と地方の距離が格段に近くなりましたというか、ほとんどなくなりました。これは、海外との距離も同じです。言葉の問題も翻訳機能があれば、以前ほどネックにはならないでしょう。

前号でお知らせしたように、慶應大学など四大学の学生たちによるオンライン座談会もスー

ムで行われましたが、私たち地域づくり協議会や市役所のメンバーは別室で座談会の様子を見守り、大学生たちの取り組みに對する想いや感想をひたすら聴いていました。

こんな形の情報共有が、居場所を問わずリアルタイムでできるのもICTの強みです。

今年三月から田根に移住してくれた地域おこし協力隊の面接もZoomでした。他にもSONY社と行った「企業×田根プロジェクト」も五回の内四回はZoomでしたし、最後の連合自治会への活動報告もオンラインでした。

今後は、さらに田根と各大学、大学同士の情報共有を図り、交流を深めるため「スラック」と呼ばれるビジネスに特化したチャットツールを活用します。

それぞれの取組状況や今後の計画などが共有され、様々な取り組みの企画や運営に相乗的な効果を期待しています。

スラックを使うことで、大学生が卒業した後も田根の情報リアルに受け取れ、就職した企業との交流にもつながる可能性もあります。

新型コロナウイルスの影響で飛躍的に進化したICT環境は、都会と地方の距離をなくすだけでなく、地方に大きな可能性をもたらすような気がします。勤め先が無くてやむなく都会に出たり、移住に二の足を踏む人たちにとって、リモートワークのできる企業の増加は朗報です。

ICT環境の進化をどう活かすかが、地方の命運を左右する時代になったのかもしれない。

※それでも人と人が直接出会うことも重要だと木尾町の「ファーム」さんのご協力を得て、田根体験をしてもらいました。



ミニトマトの収穫体験をする東大生たち



# 田根まちセンからのお知らせ

2022  
12月

## タネまき祭り

10月30日の

の様子を紹介します♪



さわやかな10月末の日曜日、9時から10時すぎまで仮装コンテスト申し込みや「おかしをもらおうシールラリー」をしたり、子ども会コーナーで遊んだりしました。10時半からお昼までコンテスト、コンサート、抽選会がありました。

フотスポットで写真撮影↓



マリオ

スプラトゥーン



子ども会コーナー  
キックターゲット



健康推進員コーナー  
「親子で食育！」  
かぼちゃクッキーの  
生地をもらえました♪



子ども会コーナー  
おかしつりゲーム

おさがりマルシェでは体操服、学生服、スキーウェアが人気でした

ドミノコーナー  
夢になったら  
1時間じゃ足りない



### ↓ 芸術の秋 作品展示コーナーを紹介します ↓



あざい伝統文化教室



はなくらぶ・たね



びわ湖・野鳥の楽園プロジェクト



はぎ野の  
句会



夢のまなび舎

10時半からハロウィン仮装コンテスト。優勝「マイクラ家」、2位「ダースベイダー」、3位「呪術回線の いぬまきとげ」。

ほかに、スーパーマリオ、魔法使い、エルサ、ねこ、ミニオンズ、魔女、吸血鬼、ウォーリー、かぼちゃの死神、キョンシー、炭治郎、うさぎ、にゃんちゅう、アリス、海賊、サンタクロースなど21組のみなさんが参加して盛り上がりました。



田根地域人権学習協議会主催「小林未奈人権コンサート」地元(内保)出身、シンガーソングライター小林未奈さんが出演。ご自身の経験から人を思いやるやさしい気持ちを歌詞やメロディーに込めて、ギター演奏とともに心地よい声で表現してくださいました。

## 子ども学び座

### 『子ども囲碁将棋教室』

10月は8日に、11月は13日に開催しました。五目並べをしたり、囲碁を教してもらったり、将棋の対戦をしたりしました。

小学生対象の講座ですが、小学生以外の方の参加・見学もいただけます。お気軽にお問合せください。



## 子ども学び座

### 『タネまき祭りのかざりをつくろう』

10月22日に開催しました。10月30日のタネまき祭りに向けて、おりがみや画用紙でかざりをつくりました。ワクワク感が伝わるとてもよいのができました。



## 生涯学習講座『初心者スマホ教室』

10月28日に開催しました。スマホを持っていて使っているけれど、ちょっとしたことで教えてほしいことがある…そんな質問におこたえするひとときでした。



## 田根まちづくりセンター

開館時間：8時30分～17時15分  
 (夜間使用がある日は夜間もスタッフがいます)  
 休館日：月曜、第1・3日曜、祝日、年末年始  
 〒526-0273 長浜市高畑町316-1  
 TEL 0749-74-1450 FAX 0749-74-1445  
 ☒ tane-machisen@zc.ztv.ne.jp



# 堀田雅史の活動報告

気軽に声掛けてください！

## 米原市 空き家改修DIY教室



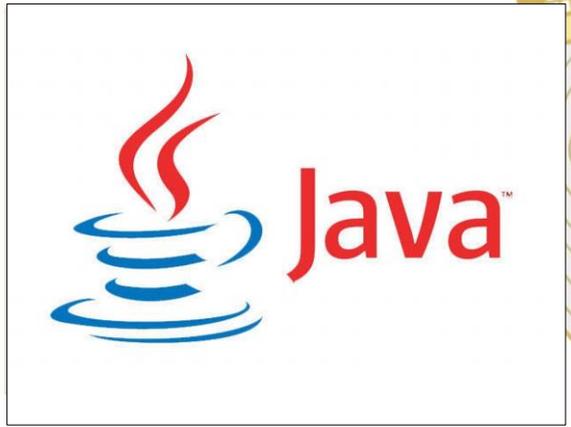
10月〜11月の2か月に渡り、米原市古民家再生協会が開催している空き家改修DIY教室に参加してきました。

実際の空き家を講師の指導の下、自分たちで改修体験してみようという企画です。壁塗りや床貼り等、簡単なことを行っています。

私も自宅を自分で少しずつつりノベーションしている中で、どのようになればよいかわからなかった部分も多くあり、とても実りのある講習でした。

私の住んでいる高畑町の自宅も、少しずつではありますがリノベーションしています。私が住むだけでなく、田根地区の皆さんや、田根地区を来訪する方々が気軽に集まれる場所にしたと考えています。

## プログラミングの勉強を始めました



10月からJavaと呼ばれるプログラミング言語の勉強を始めました。昔からプログラミングの勉強をしたくないなと思っていたのですが、なかなかできず。。。この度、本気で頑張ってみようと思い、決意しました！

インターネットのページ、テレビ・スマホゲーム、スマートフォン画面・・・世界にあるデジタル製品は全て「様々な」言語のプログラムで出来ています。言語とは喋る言葉ではなく、コードと呼ばれるものです。その中でも、昔から存在するJavaという言語を選択しました。

実際勉強してみると、コードやアルゴリズムを覚えることに苦労しています。ただこれを使えるようになるれば、色々なことが出来るようになります！

小学校の教育でもプログラミングが始まったと聞くので、負けないように頑張ります！

## プロフィール

堀田 雅史 ほったまさし

1986年、埼玉県桶川市で生まれ、群馬県東吾妻町で育ちました。趣味は、サッカーとフットサルです！



## 編集後記

過去に田根地区を訪れた学生たちが、これからも田根地区に関わっていきたくてくれています。皆さん生活のある中で活動なので、どれくらい頻度になるかわかりませんがとても楽しみです！

田根地区の皆さんもぜひ学生たちの活動を応援するだけでなく、一緒に参加してもらえるとありがたいです！

学生の皆さんも、もっと田根地区の皆さんと知り合いになりたいと思っています。もし何かあればまちセンや左記のInstagramで私までご連絡ください！



TANEMASA2022

Instagram始めました！ゆるーく投稿しますのでフォローお願いします！